

日吉台の福祉

【日吉台の福祉】で 

ホームページ <http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

発行 日吉台学区社会福祉協議会

新任のあいさつ

新社協会長 呉屋 之保

湖面を渡る風にも初夏の訪れを感じる時節となりました。

平素は社会福祉協議会に対し、深いご理解とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度4月22日の総会において会長に選出され、就任することになりました。

地域の現状は、急速な少子高齢化、つながりの希薄化など、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。そこで、当協議会では学区自治連合会、自治会、学区内諸団体等と連携し、住民福祉に対するニーズや課題について検討し、皆で助け合い共に生きる社会の実現を目指し、活動を展開してまいります。

どうか今後とも倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

退任のあいさつ

前社協会長 田中 良樹

平成17年度より当学区社会福祉協議会会長として丸11年間お世話になり、ここで1つの節目と考え、また私自身の都合もあり、この度退任させていただくことになりました。

今日まで関係者の皆様や地域住民の皆様に支えていただき、大過なく過ごせましたことをこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

当学区におきましては、高齢化率を初めとしてさまざまな課題に直面しており、社会福祉協議会の役割はますます重要になっております。今後とも関係者はもとより、地域住民のご協力のもと「住みよいまちづくり」を目指し、地域が一丸となって活動を推進いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年度日吉台学区社会福祉協議会総会を開催

4月22日（金）午後7時30分から日吉台市民センターにおいて、平成28年度総会を開催いたしました。27年度事業報告・会計決算報告・新年度役員及び事業計画等が協議され原案どおり承認可決いただきました。その主なものを紹介いたします。

平成28年度活動方針

◎ 基本方針

日吉台学区社会福祉協議会は、昨年度に策定した地域福祉活動計画『ふくしのまちづくり計画』に基づき、“手と手をつなぎ「わ」ができるまち・日吉台”（平成27～31年度）を目標に、高齢者から子どもまですべての住民が元気で安心して暮らせる町となる事を願って活動します。

また、当社協では公共団体や学区自治連合会、自治会、及び学区内諸団体と連携し、住民各位のご理解とご協力を得ながら、健康と安全を守るための確かな情報の提供や学区全体の発展と親睦を図る諸行事の実施など住民福祉向上のための活動を積極的に進めていきます。

◎ 具体的推進策

□ 福祉まっりの開催

高齢者の方々の長寿を祝う式典「敬老のつどい」とともに、おたのしみ広場や模擬店など住民全体が楽しめるイベント「福祉まつり」を開催します。

□ ささえあい事業の実施

高齢者の生活支援等住民相互の支え合い・助け合いの活動をつうじて、思いやりのある住みよい町になるようささえあい事業を推進します。高齢者の送迎や見守りも検討していきます。

□ ふれあいサロン日吉台の実施

地域住民の交流と親睦を図るため、いろいろな催しを楽しむ「ふれあいサロン」、健康寿命をのばす「すこやかサロン」、百歳体操など健康づくりを行う「いきいき体操サロン」、自然や名所旧跡に親しむ「おでかけサロン」さらに、子育て世代を応援する「ママ友サロン」などの活動を実施します。

□ ふれあい給食事業の実施

ひとり暮らしの高齢者を対象に心のこもった手作り弁当をお届けします。

□ 寺子屋プロジェクト（マナ☆ビバ）の実施

長期休暇中の学習などの支援を行うことによって、地域全体で子育てを応援します。

□ ふれあい農園の活動

野菜と花の栽培・収穫を通じて会員相互の交わりを深め、子ども達とのふれあい活動を推進します。

□ 地域福祉懇談会

地域住民と民生委員児童委員、福祉委員、比叡すこやか相談所、比叡あんしん長寿相談所、大津市社協、介護サービス事業所等の関係者が集まり、日吉台の安心・安全な町づくりのために研修や情報交換を行います。

□ まちづくり講座の開催

安全で豊かな生活環境の維持と改善を話し合い、健康な生活を送るための知識・情報を学ぶ「福祉のまちづくり講座」を開催します。

□ 広報紙の発行およびホームページによる情報発信

地域の福祉活動や福祉情報を掲載した広報紙「日吉台の福祉」を発行するとともに、地域の福祉に関する情報や、学区内行事をホームページによりお知らせします。

□ 社会福祉諸団体との連携

市社協や、比叡ブロック社協などの関係団体と情報交換や交流を図り、学区社協の活動に生かしていきます。

◎ 平成 27 年度決算及び平成 28 年度収支予算

《 収入の部 》

(単位：円)

項 目	27 年度決算額	28 年度予算額
前年度繰越金	394,093	433,516
大津市敬老祝い金	140,000	140,000
市社協助成金	710,320	650,000
自治連助成金	385,700	382,000
福祉事業賛助金	325,000	300,000
雑収入	42,977	40,170
合 計	1,998,090	1,945,686

《 支出の部 》

(単位：円)

項 目	27 年度決算額	28 年度予算額
事業助成費	618,820	586,400
研修費	75,918	80,000
市社協負担金	116,800	117,000
福祉まつり開催費	367,219	390,000
歳末助け合い費	92,520	93,000
比叡ブロック社協分担金	30,000	30,000
機器設備費	25,218	30,000
渉外費	9,000	10,000
事務費	106,919	80,000

慶弔費	0	5,000
旅費	28,000	30,000
保険料	44,160	71,040
福祉基金積立金	50,000	50,000
法外援護費の積立	0	0
予備費	0	10,000
次年度繰越金	433,516	363,246
合 計	1,998,090	1,945,686

平成 28 年度社協役員・運営委員名簿

★印は運営委員を兼ねる

役職名	氏 名	役職名	氏 名	役職名	氏 名
会 長	呉屋 之保 ★	理 事	辻井 忠生	運営委員	吉川 康代
副 会 長	岡井 信太郎 ★	理 事	六浦 抄江	運営委員	葛原 喜明
副 会 長	加藤 速雄 ★	理 事	森 育寿 ★	運営委員	西山 勝治
事務局長	北村 稔 ★	理 事	高村 克彦	運営委員	衛藤 彰男
事務局次長	竹村 幸子 ★	監 事	上西 章司	運営委員	小島 雄一
事務局次長	原田 和彦 ★	監 事	森本 容子	運営委員	清水口 稔
事務局次長	中川 せつ子 ★	運営委員	森田 やよい	運営委員	菊岡 隆
事務局次長	大石 憲次 ★	運営委員	村田 信子	運営委員	黒井 志穂
会 計	奥山 重樹 ★	運営委員	日野 倫将	運営委員	片岡 マユミ
顧 問	田中 良樹 ★	運営委員	早川 保夫	運営委員	石岡 一葉
理 事	栗津 広之	運営委員	大江 不二雄	運営委員	廣田 光俊
理 事	森田 定雄	運営委員	上川 健	運営委員	川越 久聖
理 事	山中 能理子	運営委員	森寄 隆之	運営委員	阿部 則子
理 事	近藤 佳嗣	運営委員	村澤 聡子	運営委員	浅山 鞠子
理 事	阪本 清太郎	運営委員	多田 幸生	運営委員	岩本 裕子
理 事	中野 義勝	運営委員	石井 裕子	運営委員	矢橋 みどり
理 事	大田 雅子	運営委員	中尾 善三郎	運営委員	秋本 重夫
理 事	渋谷 覚	運営委員	石島 邦男	運営委員	森下 容子
理 事	岩本 敏和	運営委員	伏木 秀文	運営委員	松宮 恭子
理 事	土屋 和子 ★	運営委員	村上 正利		

すこやかサロンの活動報告

最近では平均寿命を伸ばすことのみならず、高齢化が進む中で健康状態を長く維持し、介護を必要とする期間を出来る限り短くして、いつまでも元気で楽しく過ごすことが大切になってきています。そこで「すこやかサロン」の28年度のテーマを【健康寿命を伸ばそう、いつまでも元気に！】とし、4月より活動を始めています。

日吉台では年々高齢化が進み、大津市の中でもトップクラスの高齢化率で65歳以上の人口が44.1%、大津市全体では24.7%となっています。(平成28年3月現在)

介護を必要とする主な要因は様々あるかと思われませんが、「すこやかサロン」はこれらのうち、認知症予防と転倒防止のための頭の体操や体の体操を比較すこやか相談所の支援をいただき、毎月第2水曜日12時より市民センター第2会議室で開いています。この日の昼食は、社協女性運営委員、ボランティアの皆さんの手料理を用意しています。午後のひと時、歌、クイズ、体操等お楽しみください。

当社協ではこれからも、「すこやかサロン」は「いきいき体操サロン」と共に日吉台の皆様健康寿命を伸ばすことにお役に立つよう活動をしていきます。皆様のご参加をお待ちしています。お気軽にお出かけください。



熱中症は予防が大切です

熱中症対策!!

1に水分補給! 2に塩分補給!

子供の特徴

地面の照り返しにより、高い温度にさらされる



汗腺などが未熟

体温調節機能が未熟なため、熱中症にかかりやすい

保護者の方へ

- 1 お子さんの様子を十分に観察しましょう!
- 2 遊びの最中には、水分補給や休憩を!
- 3 外出時の服装に注意し、帽子も忘れずに!
- 4 日頃から栄養バランスのとれた食事や運動、遊びを通して暑さに負けない体づくりを実践しましょう!

高齢者の特徴

汗をかきにくい



暑さを感じにくい

体温を下げるための体の反応が弱くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険がある

熱中症にならないために

- 1 室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機等を活用!
- 2 のどが渇かなくても水分補給!
- 3 調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう!



民生委員・児童委員には守秘義務があります。安心してご相談ください。

予防しよう!! 熱中症

熱中症の発生は7月～8月がピークです。熱中症の対策はしていますか?今年も暑い夏に成りそうです、熱中症対策を忘れないようにしましょう。周りの人にも呼び掛けて、みんなで熱中症を防ぎましょう。

民生委員制度は
平成 29 年に制度創設 100 周年を迎えます

